



自然と人間社会が共生する只見町

議会だより

No.181

令和7年10月17日発行

2025 OCTOBER

親子運動フェスティバル at 亀岡サッカー場

(表紙の説明は11ページへ)

令和6年度決算審査 2~5

どうなる町唯一の天然温泉 6~7

小学校統合速やかに 8

8名が町政を問う！一般質問 15~23

只見町議会中継は、只見町議会
ホームページからも視聴できます。
議会中継へ→



歳入

自主財源の確保を



委員会

9月16日より3日間、令和6年度只見町一般会計及び特別会計の歳入・歳出決算特別委員会が設置され、主に施策や事務事業の効果、検証を含め熱心な質疑が行われました。
決算特別委員会の質疑では委託料や補助金等の効果や適切な予算執行についての質疑、意見が出されました。
特別委員会では、19日の本会議最終日に、以下の1議案に反対討論がありましたが、意見を付して一般会計及び特別会計すべて原案のとおり可決しました。決算特別委員会の主な質疑応答をご紹介します。

歳入

町税

Q

固定資産税の滞納繰越額が前年より増えている。

A

昨年とは同水準であるが、近年増加している。

Q

町税、自主財源が減っている。
町民税、固定資産税収入未済額、滞納繰越が増えている。状況把握を行い納税相談の取り組みを。

A

町民税では転出し収入減。固定資産税では低収入による滞納者などを個別に管理している。

Q

空き家等の固定資産税滞納が増えているのでは。

A

町外在住の滞納者数は多少増えている。相続という事情が影響しているようだ。

Q

年々不能欠損額が増えているが、不能欠損となる基準は、督促時効が5年、執行停止後3年

A

など県の指導を受け、実情に応じて督促している。



Q

監査委員の個別意見にもあるが、ふるさと納税減収理由は。どのように対応したのか。自主財源を増やす努力を。

A

令和5年度に多額の個人寄付金があったため減額になっている。寄付する窓口を増やすなど工夫をしている。

ふるさと納税



歳出

令和6年度 決算特別

一般会計

歳出

ふるさと 交流都市

Q 柏市30周年記念事業クーポンの利用率は。

A 只見なびアプリ180件、クーポン券利用66件。

空き家解体に 行政代執行

Q 空き家解体に行政代執行した基準、その後の対応は。経過を明確に。

A 特定空き家に認定後、再三の求めにも応じないため執行了。手順を踏んで今後も対応していく。

介護タクシー 事業

Q 介護タクシーの事業が継続して

いけるよう、町全体の交通体系として検討された。

A 事業者の努力で発足した事業であり、持続的に営んでいけるよう協力していきたい。



農業振興費

Q 只見地区ライスセンターの規模、進捗状況は。

A 40haをカバーする予定、現在農地転用等許可関係を進めている。

指定管理料

Q 指定管理料と受託事業の算定は適正か。

A 売上は上がったが経費がかかっている状況もある。

Q 湯ら里指定管理料の増額見直しの要因は。

A 令和6年度新たな基本契約の見直しと、むら湯の経費、人件費、除雪費、管理費等見直した。



委託料補助金等 効果の見える執行を

ナラ枯れ対策

Q 森林病害虫ナラ枯れ対策、おとり丸太等の結果、成果は。

A 町内4か所に設置。1162本のナラ枯れ防止効果があったとの調査結果が出ている。

有害鳥獣対策

Q 鳥獣総合対策事業、イノシシ駆除対策がないか。

A シカ、イノシシは県の指定管理鳥獣に該当しそちらで対応している。
Q 有害鳥獣が増えている状況で現

状の駆除隊への補助は適切か。

A 現状の支援内容が適当なのか引き続き検討したい。

文化財

施設管理

Q 毎年文化財の雪害が多い。除雪委託管理方法、体制は。

A 職員又は管理人で確認してきたが、除雪作業が追い付いていなかった。
地域の協力など得ながら、体制の強化等を具体的に改善していきたい。

職員人件費

Q 超過勤務、課の偏りが多い。適切な事務環境か。

A 申告時期や雪まつり等の時期的な業務繁忙期があり承

知している。できる限りの対応をしていきたい。

成年 後見人制度

Q 成年後見人制度6年度の成果と今後の見通しは。

A 2年間包括支援センター、公民館等と体制整備に取り組んだ。今後、後見センターとして広報、相談に取り組んでいく。

移住・ 定住対策

Q 移住政策、UITターン制度が乱立している。補助制度の整理が必要でないか。

A 課題としてとらえている。分かりやすい整理をしていきたい。

観光費負担金

Q 極上の会津プロジェクトの例年の負担額の差は。事業の内訳と事業効果は。

A 毎年若干の差はある。ディスティネーション事業に備えた会津全体の連携事業である。

交通安全対策

Q 運転免許自主返納報償費、増額すべきでないか。



A 令和6年度は24名の返納、ゆきんこタクシー利用券2万円分。その後は自己負担でお願いしている。

一般会計総括質疑

Q 委託料、補助金の額が伸びている。事業的な委託料や補助金の成果、効果を精査すべきでは。

A 目的別決算審査から性質別決算審査という視点が必要と考える。委託料の事業効果等分かりやすく示していけるように検証、検討したい。



朝日診療所会計

歳出

介護保険会計

歳出

医師住宅の 管理

Q

医師住宅の管理、
あり方は。

A

今まで必要であ
ったが、今後の
医師確保との関連もあ
り課題として整理して
いきたい。

地域づくり サロン事業

Q

何集落で実施か
補助事業上限額

A

19集落で実施。
開設準備で5万
円、運営補助として月



1万円を補助している。
運営が大変だという状
況もあり、金銭面で負
担のないよう取り組ん
でいきたい。

賛成10
反対1（山岸国夫）

サロン事業、継
続して運営でき
るように啓発活動に取
り組んでは。

生活支援体制整
備事業などの会
議の中で悩みなどを聞
いて取り組んでいき
たい。

生活支援体制整
備事業などの会
議の中で悩みなどを聞
いて取り組んでいき
たい。

生活支援体制整
備事業などの会
議の中で悩みなどを聞
いて取り組んでいき
たい。

生活支援体制整
備事業などの会
議の中で悩みなどを聞
いて取り組んでいき
たい。

介護保険料

介護保険料の滞
納繰越が多い。

介護サービスの負担増
にならないよう、収納
の取り組みを。

滞納が続くと利
用料が10割負担
となる。事前に丁寧な
説明をもって収納に取
り組む。

滞納が続くと利
用料が10割負担
となる。事前に丁寧な
説明をもって収納に取
り組む。

滞納が続くと利
用料が10割負担
となる。事前に丁寧な
説明をもって収納に取
り組む。

只見町後期高齢 者医療特別会計

賛成10
反対1（山岸国夫）

制度そのものに反対。

75歳以上を境に医療費
が上がる制度で国が責
任を持ち、国民、町民
の負担を軽減するべき。

75歳以上を境に医療費
が上がる制度で国が責
任を持ち、国民、町民
の負担を軽減するべき。

75歳以上を境に医療費
が上がる制度で国が責
任を持ち、国民、町民
の負担を軽減するべき。

75歳以上を境に医療費
が上がる制度で国が責
任を持ち、国民、町民
の負担を軽減するべき。

自主財源の 確保について

経常収支比率は86%

と高い数値を示してお
り、柔軟性を欠いた財
政運営を求められてい
る。

経常収支比率は86%

と高い数値を示してお
り、柔軟性を欠いた財
政運営を求められてい
る。

経常収支比率は86%

と高い数値を示してお
り、柔軟性を欠いた財
政運営を求められてい
る。

る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

昨年同様の意見とな
るが、自主財源の確保
に向け、新たな取組み
を講ずることが望まれ
る。

看護・介護の職員 確保について

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。

朝日診療所は医師が

2名確保できたが、看
護職、介護職において、
応募者が少なく、将来
の不安材料となってい
る。



決算特別委員会意見

どうなる町唯一の天然温泉

町は本年5月より温泉掘削について只見町観光開発審議会へ諮問し、このほど答申が出されました。答申結果を踏まえ全員協議会が開催されました。



審議会答申書

質疑応答

観光開発審議会の答申（原文）

現状

深沢温泉源泉は、湧

出量が減少しており、

また、湯湯管の老朽化

等により維持管理コス

トが増加、将来的には

利用困難のリスクが

高まっている。新規掘

(1) 新規掘削の
当面見送り
高額な新規掘削費が
かかることから、(株)季
の郷湯ら里の経営状況
を踏まえると現段階で
の新規掘削は見送るこ
とが適当である。

(2) 現源泉の延命
と維持管理
既存設備の補修やメ
ンテナンス、湯湯量の
調整などにより、限り
ある資源の有効な活用
について検討されたい。

(3) 代替策の検討
源泉が完全に停止し
た場合に備え、薪ボイ
ラーや沸かし湯方式の
導入を含めたスーパ
ー銭湯の機能の付加な
ど、代替となるお湯の
供給手段と集客力強化
策を検討されたい。

問

3億8千万円か
けて掘削しても
温泉が出ないこともあ
るのではないか。

答

深沢温泉はたま
り湯という性質
上そういったことも考
えられる。

問

経営状況を考え
ての答申だと思
うが掘削見送りは意外
だった。

答

審議会でもまず
経営が安定して
からという意見があっ
た。

問

温泉が出ない状
況になった場合
にお湯の供給手段と集
客強化策を検討するの
は酷ではないか。

答

非常に難しいこ
とではあるが考
えていかなければなら
ない。

問

掘削費用3億8
千万円ありき
で、ほかの事業者等に
も見積をとり諮問すべ
きではなかったのか。

答

オプザバーバーで
もある中央温泉
研究所とも協議して答
申された。

湯ら里 経営悪化、増資案可決

町の第三セクターである(株)季の郷湯ら里は非常に厳しい経営状況となっており、町は3680万円(736株)の増資を検討し議会と協議に入りました。協議・意見調整の場として全員協議会が2回開催され、10月会議にて増資案が提案され可決されました。

全員協議会での質疑

問 増資ということ
はそれなりの経
営改善計画を出された
うえで協議するべきで
ないのか。

答 今後改善計画を
示し議会と協議
していきたい。

問 議会では特別委
員会を設置し、
経営安定には施設改修
等をして集客力を上げ
ていくべきだと提案し
ていたにも関わらず、
今日に至って経営が行
き詰まったから増資。
ではおかしいのでは
ないか。

答 経営改善策は今
後提示する。今
は10月の経営に支障を
きたさないよう次の本
会議で予算を提案する。

答 特別委員会の意
見は承知してい
たが、当時社長が町長
であったこともあり現
在に至っている。

問 第三セクターの
経営にテコ入れ
しようとしているが町
の考えは。

答 経営改善策は今
後提示する。今
は10月の経営に支障を
きたさないよう次の本
会議で予算を提案する。

問 町内事業者も経
営に日々苦慮し
ている。町は湯ら里に
だけ支援していくこと
に理解を得ることがで
きるか。

答 そのような意見
が出てくること
は重々承知している。
重く受け止め、第三セ
クターの目的でもある
公益性について経営支
援をしていくことに理
解を求める。



経営難が続く(株)季の郷湯ら里

10月会議

(株)季の郷湯ら里
出資金

3680万円

資金繰り改善のため緊急的に
資本金を増資する。

問 経営改善案が不
十分ではないか。

答 主たる要因では
ない経営分析も
見受けられる。実行可
能で理解が得られる内
容に改訂が必要である。

問 今までの経営改
善策は。

答 様々なことを実
施してきた。(詳
細はYouTube)経営面
を重視するのか、町民
の福祉の向上を重視す
るのか方向性を出して
いかなければならない。

問 町が考える第三
セクターの指針
とは。

答 先述した2つの
側面は交わるも
のだと考える。町外と
の交流が伴って一緒に
やっていく考えである。

親方日の丸では持続で
きない時代である。

賛成者6名
中野大徳、菅家忠、目
黒道人、平山真恵美、
小沼信孝、矢沢明伸

反対者4名
角田誠、酒井右一、齋
藤猛、山岸国夫

賛成討論…菅家忠
反対討論…角田誠、酒井
右一、齋藤猛



討論詳細は
YouTube

小学校統合、速やかに

只見町小学校改革審議会から答申



小学校改革
審議会答申書

町は小学校統合へ向けて「只見町小学校改革審議会」に諮問し、このほど答申内容が議会全員協議会に示されました。答申内容では「速やかに統合すべきと判断します」との結論でした。（議会だより180号にも掲載あり。）

答申の主な内容（要約）

1 統合の可否について

児童数の著しい減少という深刻な課題の中、多様な教育活動と質の確保のため、速やかに統合すべき。

2 統合する場合の具体的な方針

《学校づくりの基本理念》

小・中9年間を見通した質の高い教育の提供と、地域との連携を深め豊かな人間性を育む教育環境を基本理念とする。

1. 教育内容

複式学級の解消と単式学級の確保、教職員体制の整備と専門性の向上、系統的・連続的なカリキュラムの編成、異学年交流の推進、特別支援教育の充実、地域資源の活用を充実

2. 統合校の設置箇所

統合校は、現在の朝日小学校及び只見中学校エリアを中心として設置することが適当、理由として、幼・小・中連携の拠点となる、地理的優位性、施設の更新と活用に効率的

3. 通学方法

安全確保、運行計画、多様な交通手段の検討

4. その他、統合に関して必要な事項について

円滑な移行、保護者の負担軽減、地域コミュニティとの連携

今後の町の予定

今回の答申を受け、幼・小・中の運営管理計画、建設計画の作成に取組み、設計、建設へと進む予定だが、建設までには「早くとも3年は要する」との説明。

議会では、周辺の教育環境整備や廃校になる施設の利用促進を含め、新校舎での教育環境の充実を求めている。

議会議員の定数・報酬の協議が始まる



各議員の詳細な考え、協議のまとめ資料はこちらよりご覧ください。

「只見町議会議員の定数と報酬に関する調査特別委員会」(議長を除く)が6月に設置され、中野大徳議員が委員長に、菅家忠議員が副委員長に選任されました。

7月17日に第1回、8月4日に第2回、9月29日に第3回が開催され、第1回では、議員各々が「定数」「報酬」に関する忌憚のない意見交換が行われました。

第1回 意見交換の総括

1. 報酬の議論より、定数の議論が重要である意見が多かったため、定数に絞った討議をした後に、報酬の議論をする。
2. 総意として、町民から選ばれることが重要。無投票当選は避けるべき。
3. 議員定数は〇〇名が適切である。と結論付けるには根拠、町民への説明材料が不足している。
4. 「議会そのもののあり方とは」「町の未来に相応しい議会とは」「議会の果たすべき機能とは」等の議会の本質から議論したいとの意見が4名。
5. 議員定数を削減したら、「意見が偏るのではないか」「1人あたりの業務が増加する」「住民の声が届きにくくなる」等の議会機能が低下を危惧する意見が4名。(〇〇名になれば、具体的に「何の業務がどう変化するのか」「仕組みの変更で緩和できるのか」の明確化が必要。)
6. 少数意見の留保ができなくなる意見が3名。実績や仕組みの使い方で問題ない意見が1名。(明確化が必要。)
7. 現状からどうするかではなく「未来からの視点」「次世代のための議会」等の将来に向かって我々は何をすべきかの意見が3名。

第3回時点での各議員の考え

	定 数	報 酬
増 加	なし	角田、目黒、小沼、鈴木
削 減	菅家、小沼、矢沢、斎藤	なし
現状維持	角田、目黒、山岸	斎藤
明言なし	酒井、平山	酒井、平山、矢沢、山岸
そ の 他	鈴木	菅家

※中野大徳議員は委員長のため意見表明なし

第2回 定数改正に関する法令確認

1. 少数意見の留保は、定数の調査とは別の議論とする
2. 第三者機関による客観的な評価方法協議
3. スケジュールと協議テーマの策定

第3回 目指すべき議会のあり方とは

1. 第三者機関の選定
2. 議会の役割、本質、目指すべき議会のあり方とは
3. 目指すべき議会を実現できる議員像とは

一般会計補正予算

テレビ視聴料

128万1000円

公用車11台に搭載されたカーナビのテレビチューナーにかかるNHK受信料。これまでは未契約となっていた。

問

聴料なのか？

答

過去どれくらいさかのぼった視聴料なのか？
未契約であったため時効がない。

問

一番古いもので平成26年からとなる。

答

契約後のNHK受信料は11台で年間いくらか？
14万5200円となるが、事業所割引が適用され半額の7万円ほどになる。

問

NHK未契約だったのは手続きミスだったのか？

Topic

町民所有のカーナビはどうなるの？

NHKの放送が受信可能なカーナビも放送法第64条によって規定されている「協会の放送を受信することのできる受信設備」であり、受信契約の対象となります。ただし、受信契約は世帯単位となるため、一般家庭の場合、放送の受信が可能な受信機を携帯電話・スマートフォン、カーナビ、あるいはパソコンを含めて、複数台所有していても、必要な受信契約は1件となります。

(NHK Webサイトより抜粋)

答

本来、新車導入に伴ってNHKとの受信契約が必要であったわけだが、落度があった。

問

これまで請求があったのに支払っていないかったということか？

答

未契約のためこれまで請求はなかった。今回改めて契約をしたことにより過去にさかのぼっての支払義務が発生したため。

比良林サラサドウダン 育成環境改善委託料

30万円

問

根腐れ対策は？

答

公衆トイレから池の水を抜き対策をしている。

問

サル被害がひどい。予算がないため追い払い花火が回ってこないとの話がある。実際どうか？

答

花火の在庫切れは起きていないが、今年はサル出没が多いため追加の購入をしたい。

問

捕獲の検討は？

答

猟友会と協議したい。

鳥獣被害防止 総合対策事業補助金

27万4000円

人事 同意

教育委員会委員

酒井真樹子氏

任期

令和7年10月1日
令和11年9月30日

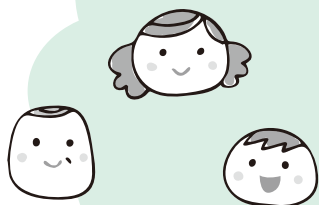
請願・陳情

陳情者

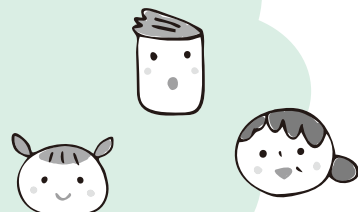
日本労働組合総連合会
福島県連合会

日本労働組合総連合会
会福島県連合会南会津
地区連合会より地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情

採択



町民の声



町のこと、議会のことについて想いを寄せていただきました。

もつたいたい！！！！

私は只見町が大好きですが、そんな只見町の中でもつたいたいと思うことがいくつかあります。

一つは大好きな只見町は宣伝が下手でもつたいたいと思います。

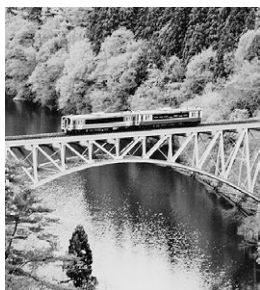
例えば只見線というと、金山町や三島町は風景や集落、橋梁をうまく利用しPRしていると思います。只見町なら叶津橋梁、蒲生岳の入った風景写真をビュースポイントの場所としてお知らせするような看板を立てたらいいと思います。サラサドウダンは開花情報を発信したらもっと見に行く人が増えるかもしれません。三日町のミニキャニオンでもたまに

写真を撮っている人がいますが、町内の見て欲しい場所の写真や説明のある看板があったらうれしいですね。

二つ目はモノと暮らしのミュージアムで、

明和地区の人が作っている「ユッコギ」「籠」展示品の関連商品などを販売していたらとても嬉しいです。あんなにいろいろな物があり、見学できる施設が入館料無料なのは少しもつたいたいと思います。

(40代女性)



小学校統合、
住民説明会を

小学校統合の話を知りました。そして前回「議会だより」で統合に至る流れを知ることができました。その中で私が感じたことを述べさせていただきます。

「小学校在り方検討会」で検討を重ね、統合の結論に至ったことは児童数の減少や、複式学級のデメリットなどを考えると、納得せざるを得ませんが、地区から小学校がなくなるということは、運動会や毎日の子供の登校を楽しむにしていたお年寄りなど、たくさんの人たちに影響があります。学校がなくなることでは、地域の活性化がなくなるのでは、などの

不安も発生します。このような状況の中で、私は住民説明会を開催してほしいと願っています。

小学校統合だけでなく、駅前複合施設や八十里越え開通など、大きな転換期にあると思います。町に望むことは、重要な施策は決定する前の検討段階で、説明会を実施し、より多くの町民の願いを届けられる事業の実施をお願いします。

(70代男性)



表紙の
写真に想う

只見町の未就学児全員が集まる「親子うんどうフェスティバル」が亀岡サッカー場で開催されました。親子の賑やかな交流となり、子どもの成長が感じられる一コマになったのではないのでしょうか。開催場所や競技など、先生方の苦勞の末に実現したと感じられる素敵なイベントでした。



●医療・福祉対策・教育のあり方は

朝日診療所は2名の常勤医師の体制となったが、福島県への医療体制支援要請（非常勤応援医師の派遣含む）や他の医療機関との医療連携・遠隔診療の現状、さらに只見町の医療・介護・福祉の在り

方検討会での具体的な取り組み状況と、試行的に始まった買い物支援業務委託事業などの現状と取り組みについて調査を行った。また、認定こども園の運営状況と小学校改革審議会の審議状況の

説明を受けた。今後答申がなされるが、これらは只見町の将来に向けての教育の方向性の重要な指針となる事案でもあり継続し調査をしていく。

●町の振興計画・公共施設の管理計画は

今般、第8次只見町振興計画の策定がされているがその進捗状況を調査していく。今後課題となる公共施設の管理計画の現状と対応等について調査を行っていく。

陳情請願付託

蒲生公民館解体工事の経費負担に係る陳情が議会に提出され、当委員会に付託された。

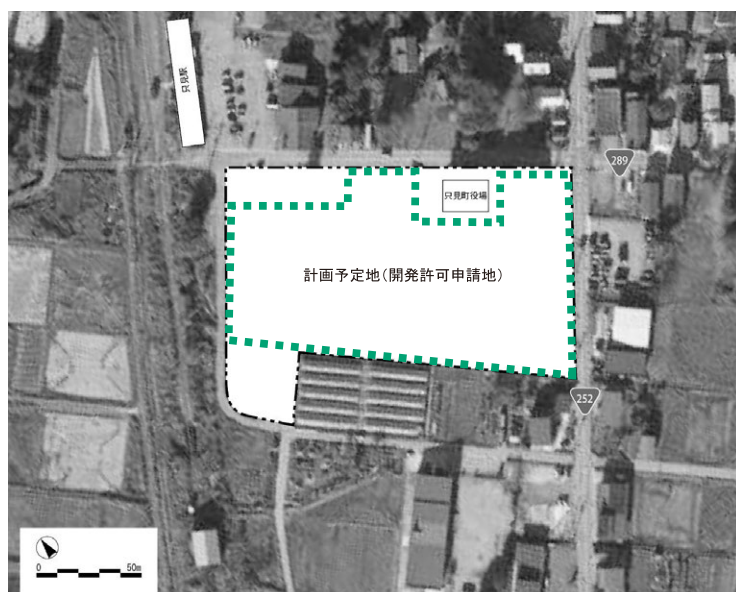
●動き出すか駅前複合施設

令和8年度から建設を始めて国道289号八十里越の開通に向け、受入れ体制作りをしていきたいとのことであり、駅前複合施設建設に向けたスケジュールが示された。

あくまでも暫定開通のため、施設運営については通年通行までに検討を重ねてからでも良いのではないかと、また、生活の拠点では、町民の買い物ができる施設でもあることから、慎重に進めてもらいたいとの意見が出された。今後細部の説明、仕様などを調査していく。

陳情請願付託

朝日地区冬期町道除雪におけるロータリー除雪車の増車の陳情が議会に提出され、当委員会に付託された。



駅前複合施設建設予定地

●議会広報モニターの方向性決定

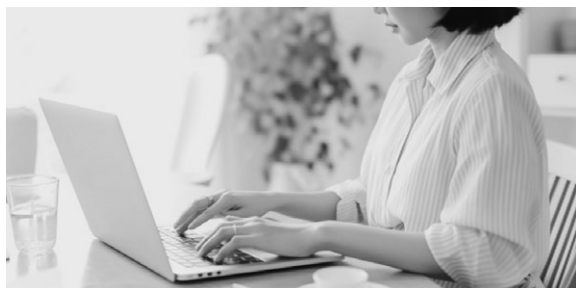
只見町議会広報モニター制度設置要綱(案)を作成し、委員会内で協議した。その結果、制度の枠組みを作ることから始めるのではなく、現在ある「町民の声」コーナーを充実していくことが、実質的な広報モニターになるという結論に至った。そのため要綱の設置

はしないことが決定した。

●HP掲載情報の協議

ホームページ

議会の開かれた情報発信の調査研究として、現在の只見町議会HPの掲載情報を確認した。先進事例として「武蔵野市議会HP」を比較対象として「体系的に情報がまとめられているか」「必要な情報と不要な情報が整理されているか」の視点で協議した。



●議会だより発行要綱の完成

前回の委員会で指摘があった箇所が修正できているか確認できたため、9月の委員会で

要綱の完成が合意された。令和8年春から再編される広報広聴委員

へ適切に引継ぎをし、

議会だよりのスムーズな発行に努める。

南会津地方広域市町村圏組合

南会津地方広域市町村圏組合の第2回定例会が8月25日に開催された。

一般質問3名。条例改正1件、救急自動車とその機材購入が2件が可決。令和6年度一般会計決算が認定された。只見町に関する主な内容は只見出張所新庁舎の外溝工事、高規格救急自動車の更新など。令和7年度一般会計補正予算では公用車カーナビのNHK受信

料27万3000円に質疑が集中した。



南会津消防本部只見出張所朝の点検

期成同盟会

●八十里越道路、いよいよ開通へ！

八十里越地点開発促進期成同盟会の総会が7月22日に開催された。三条市のメンバーと合

流し入叶津地内での現地視察を行った。その後季の郷湯ら里で総会が開かれ、新潟・福島

両県による今後の事業計画が示された。早ければ令和8年秋、遅くとも令和9年の夏頃の開通を見込んでいる。県道小林館ノ川線改修促進期成同盟会、県道小林会津宮下停車場線改良促進期成同盟会の総会も開催された。



ブナりん

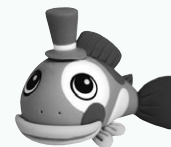
教えて! 議会のこと

Vol.45



アカショウちゃん

「採決・可決・議決」 ってなんですか?



イワっぺ

只見町キャラクター ©Tadami

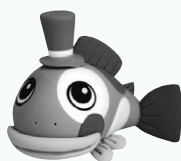
今回は、議会で「採決・可決・議決」という同じような言葉をよく聞くので、議長さんに聞いてみました。



ブナりん 議会で議長さんが「採決します」や「可決されました」と発言されたり、議会だよりでも「議決」という文字を見るけど、議会では決めることがいくつもあるの?

議長 議会で議案を審議する中での手順や議会の賛否の結果を表わす言葉などで、それぞれ意味が違うんだよ。

イワっぺ そのほかに「表決」という言葉も聞くけど、これって何?



議長 「表決」は、議案に対して議員が賛成または反対の意思表示をすることだよ。議員の側から見た言葉だね。



アカショウちゃん じゃ「採決します」って何を決めるの?

議長 議案に対して議員の「賛成・反対」の意思表示を決定することで、議長から見ての言葉が「採決します」というんだよ。

ブナりん 議長さんが「可決されました」と議会中継でよく言ってるけど、何が決まったの?

議長 「可決されました」は、議案が提案通りに賛成多数で決定したことを表す言葉だよ。そして、審議の結果、議会の意思の決定を表すことばが、「議決」というんだよ。同じような言葉があって、分かりづらいかな?

イワっぺ 議会にはいろんな言葉があって大変だね。議員の皆さんは住みやすい町づくりのために議会で活発に意見を出し合ってるね。よろしくお願いします!



只見町議会中継は、
只見町議会ホームページから
視聴できます。



各議員のところにQRコードを付けてみました。
一般質問の様子が見れます。
ぜひ見てね！

*注 2名が一緒に録画動画になっています。



ブナりん

一般質問者席

一般質問

- 小沼 信孝16
モンベルショップの必要性は
- 角田 誠17
町職員確保の取り組みは
- 矢沢 明伸18
地域おこし協力隊の受け皿づくりを
- 菅家 忠19
第七次振興計画評価検証報告書は適切か
- 平山真恵美20
只見町の関係人口とは何か
- 鈴木 好行21
子どものあそび場の整備促進を
- 山岸 国夫22
今後の介護保険事業計画は
- 酒井 右一23
小学校統合と幼・保・小の連携は

一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針を問い、政策の提言などを行なうことです。

町政を問う

町を想い8名が

モンベルショップの 必要性は

答 多岐に渡る効果を期待



お ぬま のぶ たか
小沼 信孝 議員



モンベルの考えかた

答

現在計画中の駅
前複合施設は、

問

複合施設に併設
を考えているモ
ンベルショップの必要

性が町民にはよく認識
されていない、必要性
を示しその後の誘客展
開の方針、取り組みを
示すべきではないか。

これから減少の予想さ
れる町内の商業施設、
町民生活に直接影響す
ることも懸念されるこ
とから、町民の暮らし
が不便にならないよう
生活を支援する場を第
一の目的としており、
もう一つの目的として、
商業店舗の誘致を主た
る目的とするものでな
く、事業者の保有する
ブランド、顧客資源、
ネットワーク等を活用
するための「基地・拠
点」整備を行うもので、
今後、誘客だけでなく、
教育、交流・関係人口、
移住促進多岐に渡り効
果が期待される重要な
拠点と位置づけている。

季の郷湯ら里の

施設改修・源泉掘削は

答 観光開発審議会の結論を受けて

問

町の重要な観光
施設として施設
整備に対する考え方は、
源泉掘削は審議会が開
催されどのような結論
になったのか。

答

施設整備に関し
て客室の稼働率
は高いが、定員稼働率
が上がらず収益に大き
く影響している。何ら
かの形で宿泊機能を拡
大する必要があると考
える。

問

収益を上げるに
は施設整備が必
要だと思うが、町の重

源泉掘削については
審議会の答申が有るの
で、その答申を受け止
め今後の在り方を協議
したい。



町にとって重要な施設

答

源泉掘削と関連
してくるので、
審議会の答申が出され

答

自然体験志向型
のお客様が中心
と考え、駅前、観光公
社、湯ら里が町と同じ
考えを持ち進み、湯ら
里が町の観光のハブと
なって貰いたい。

問

施設改修をして
いくとき、どの
ような客層を考えて施
設改修をしていくのか。

たのちに一緒に考えて
いきたい。

町職員確保の取り組みは

答 職員が意見しやすい職場づくりを

問 時差出勤制度は良い取り組みだが、テレワーク導入はどうか。

答 現在まで実施はないが研究、調査を続けている。

問 保育士や看護師の会計年度任用職員制度は見直すべき。任期があることによる定着離れがあつてはならない。

答 必要となる人数を基に管理計画を立て採用している。現在働いている方を全て正職員として採用することは難しい。

問 役場分庁化は町民に対して利便性やサービスの低下にも繋がっているが、現在の進捗状況は。

答 分庁化により町民に不便をおか

けている。郵便局で納税ができるなどDXを活用した取り組みで改善しているが、今後あらゆる方向から改善に努めたい。

問 分庁となり6年が経過している。解消に向けて町のやる気を町民に示すべきだがどうか。

答 何処まで一緒にするかが問題。福祉の里構想を踏襲して、保健福祉課を含む施設や機能は現在の位置であるべき。住民や来訪者に迷惑をかけぬよう、早期に方向性を示したい。

公認自然ガイドの 今後は

答 良好な運営に向け内容を協議

問 運営に対する考えや方法を関係者で協議している。一番はガイドを利用したい方にサービス提供できる体制づくりを目指す。

答 ただみナビでガイド手配や検索

はできないか。またキャッシュレス化の進捗は。手配や検索は利用促進に向けた取り組みに含めたい。キャッシュレス化はインバウンド対応や八十里越開通を見据えて展開をしたい。



つのだ 角田 まこと 議員

問 ガイド業を行う上で、重要な役割である事務局が不在なのは何故か。

答 町と観光公社との委託契約でただみガイド協会の事務局運営を行っているが、履行困難な部分があるとして現在協議中。

問 協議中とあるが、何処まで話は詰まっているか。



ガイドは観光交流人口の増加には欠かせない存在

地域おこし協力隊の 受け皿づくりを

答 認識を新たに体制づくりに努める



あき ざわ のぶ
矢沢 明 伸 議員

問

只見町は集落の将来に対する不安の声も多く聞かれ、

さらに地域産業の担い手や従事される人手不足も生じている。そのような中で地域おこし協力隊制度を活用し、地域の維持、強化を図るため集落や地域の産業などに幅広く関わってもらうことができないか。

答

様々な形で人材の確保、育成は地域の存亡にかかわる問題である。地域おこし協力隊の解釈を固く

考えていた。今回の質問を受けもっと広い分野に募集してもいいという認識を新たにしている。思いのある人、広くとらえ、受け入れ募集を具体的に考えなければならぬと考えている。

問

地域おこし協力隊は任期の終了後に定住されている率が大変高い。予算の中に地域おこし協力隊起業補助金の項目があるが執行されていない状況だが。

答

起業補助金は毎年該当者が出るものではないが、従来の枠をはみ出した地域おこし協力隊の活躍の場を掘り起こすということをやっているかなければならないと考える。

問

福島市では『カジュワーク』制度という市職員が果物の生産をお手伝いしま

すという仕組み、制度を行っている。また、地域おこし協力隊も会計年度任用職員であり兼業等の制約を受けると思うので、只見町でもこのような形が模索、検討できないか。

答

趣旨については十分理解できるが、多くの人の理解を受けられるようどのよ

うにしていってほしいのか、総務省のアドバイスなどいただくなど努力していきたい。

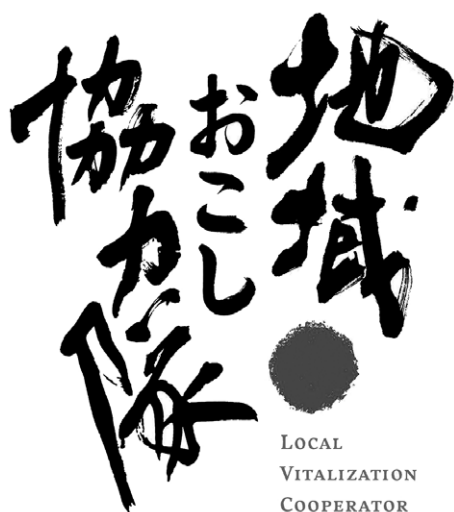
問

只見町での地域おこし協力隊、地域と一緒にやって地域の理解を得られるような受け皿、体制づくりを進めていくことが必要でないか。

地域おこし協力隊の理解を得られるような受け皿、体制づくりを進めていくことが必要でないか。

答

地域おこし協力隊の充実した活用、受け皿の整備、地域と職員の結びつきへの危機感を持った提言としてしっかり受け止め、懸命に研究・検討し具体的なものになるよう、地域が将来とも存続できるよう努力していきたい。



地域とともに がんばる力を！！

第七次振興計画 評価検証報告書は適切か

答 新たな視点の指摘を参考にしたい

問

「第七次只見町
振興計画評価検
証報告書」の町民アン
ケート結果に疑義があ
る。「文化に根づく人づ
くりとまなび続けるま
ちづくり」の結果、小
項目の満足度は全て平
均以上。重要度は、ほ
ぼ平均以下だった。ア
ンケートの集計結果と

大きく印象が違うが、
平均を用いるこの手法
は適切か。

答

平均を用いるこ
とで各施策を相
対的に比較できる。基
本目標が全体の中でど
の位置づけになるかを
視覚的に把握すること
ができるため、適切だ
と考える。



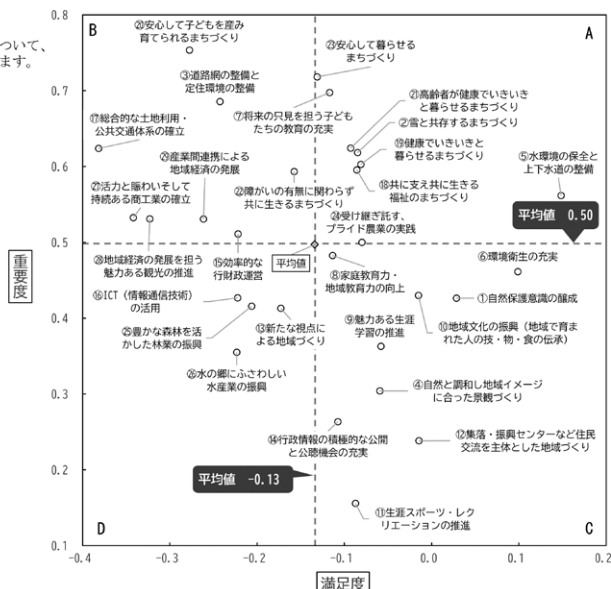
かん け 営 家 だ 忠 議員

◆各基本方針の加重平均

※ 満足度と重要度の選択肢について、
下記のように点数化しています。

満足度	点数
満足	1点
普通	0点
不満	-1点

重要度	点数
重要	1点
普通	0点
重要でない	-1点



町民アンケート結果を活かした計画策定を。

問

満足度が平均以
上であれば施策
の効果があつたと記載

答

新たな視点での
指摘をいただい
た。

があるが、それは乱暴
である。テーマごとに
絶対値の散布図をつく
ることで、第八次振興
計画でやることが見え
るのでは。

時代に合った委託 契約のあり方とは

答 情報公開・業務簡便化を
研究検討する

問

ここ数年、例
外的な位置づけで
ある随意契約が例外的
に取り扱われていない
ように感じるため質問
する。大阪府堺市のよ
うに「随意契約ガイド
ライン」を作成し、随
意契約の選定理由を公
表する考えはあるか。

答

只見町では「会
計事務の手引
き」に「随意契約編」
を作成している。

問

事業費が少額で
あれば随意契約

問

他自治体の随意
契約などのガイ
ドラインを参考に、特
に金額の大きい事業は
情報公開に努めていた
だきたい。働く人が少
なくなる時代に合わせ
て、公正性・透明性を
担保しつつ、参考見積
のあり方等、破綻しな
い仕組みで取り組んで
いただきたい。

答

提言内容は理解
できる。根本的
な検討が必要だと考え
る。

答

改訂していない。
課長専決が50万
円で規定されており、
合わせて見直しをする
必要があると考える。

只見町の 関係人口とは何か

答 地域をつくる仲間 とともに働く仲間



ひら やま ま え み
平山真恵美 議員

問

関係人口の役割
と町の将来像への
具体的な価値は何か。

答

人口減少や担い
手不足が進む中
で、外部の視点や幅広
い知見、発信力は極め
て有益であり、町の将
来像を共に描くプレー
ヤーとして位置づけて
いく。

問

協働の担い手と
して関係人口の
参画をどう促すか。

答

関わりやすい入
り口を整え、定
期的に関わる仕組みを
充実させるとともに、

その成果と感謝を町全
体で共有することを大
切にしていく。

問

持続可能な制度
導入と財源の確
保をどうするか。

答

第2の住民票は
関係人口を可視
化する制度と認識して
いる。総務省が検討す
る「ふるさと住民登録
制度」の動向を踏まえ
必要に応じて検討する。
財政負担を抑制しつつ、
新地方創生交付金など
を活用し、スモールス
テップで着実に進めて
いく。

問

外部人材・関係
人口を町の活性
化にどう活かすか。

答

外部人材・関係
人口との関係性
を重視し、継続的な協
働の場を維持・拡大す
る。大学との連携によ
り只見線整備や商品開
発、観光振興などに成
果が見られ、町の活性

化につながっていると
捉えている。

問

子どもの自然体
験を入り口とし
た関係人口づくりは。

答

幼少期からの自
然体験を通じて
関係人口を形成し、将
来の定住につながるた
め積極的に推進する。
山村教育留学を軸に家
族ぐるみの関係構築を
重視し、第2のふるさと
意識を育む。

問

関係人口受け入
れの地域合意形
成をどうするか。

答

地方創生2.0の趣
旨を踏まえ、持
続可能な関係性を築く
ため、過度な期待を抑
えつつ、まずは関係性
づくりを先行させてい
く。



一人一人の関わりが、町の未来を育てる

子どものあそび場の整備促進を

答 認定こども園の整備計画で検討

問 子どもを自然豊かな環境の中で遊ばせることは大事な教育の一環である。今年度より認定こども園をスタートさせたが、現在の認定こども園は子どもをあそばせるに十分な施設か。

答 施設内の面積や園庭の広さは十分とは言えず、十分な施設とは言えない状況にある。

問 整備する考えはあるか。

答 小学校の統合やこども園建設計画のなかで併せて検討したい。

問 認定こども園の3歳未満児に対する次年度の受入れ体制は。

答 保護者の希望する場所に対応できるが、送迎は各自にお願いする。

問 小学校の統合、認定こども園の整備には、建物だけでなく周囲のあそび場の

整備も併せて考えてほしい。

答 あそびも大切な教育の要素と考える。整備計画の中で検討していく。

問 「水の郷只見川公園」の利用案内に「夏にはせせらぎに入って水の冷たさを体験して下さい」とあるが、現状はそうなっ

答 本来の目的に沿った利用促進に努める。

問 業務の多様化や、役場職員の確保も容易でない現状で、従来の様式（紙媒体）にとられない効率的な業務改善が必要だと思うが、町長の考えを問う。

答 効率的な業務執行が必要だと認識しており、事務改善委員会において検討している。

問 年間に廃棄される書類・紙の量は。

答 トラック1、2台かと思う。

問 ペーパーレス・電子決済、勤怠管理などの導入により、業務の効率化、経費の削減につなげる考えは。

答 必要だと考え、できるところから実施したい。



すず き よし ゆき
鈴木好行 議員



子どもの遊び場がほしい

決済手続き等の業務内容に無駄はないか

答 事務改善委員会で検討している

今後の 介護保険事業計画は

答 今年度内に事業計画に着手する



やま ぎし くに お
山 岸 国 夫 議員

問

昨年4月からあさひヶ丘の通所介護が廃止された。また、特養ホームのあさくさホームも閉所となる方向など、要介護認定者の施設利用が縮小されてきている。今後の介護保険事業計画の検討は。

答

今年度内に、第10期介護事業計画に着手する。例年、介護計画の策定にあたっては、アンケートにより介護のニーズと在宅介護の実態の調査を基礎資料としている。

問

必要なサービス料の見込みと確保、見込み量による保険給付費の推計、必要介護保険料の設定を行う。

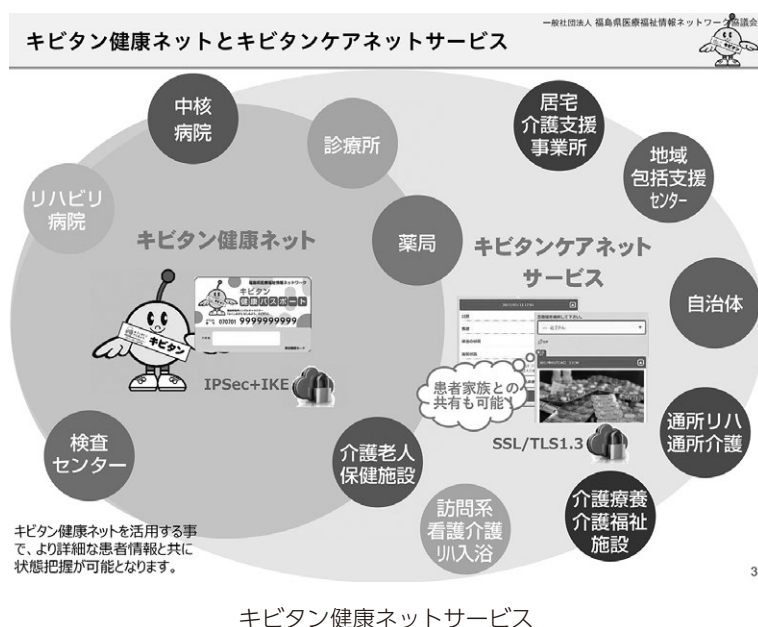
現状は、介護保険制度スタートから保険料は約2倍、利用料も1割から所得に占む2・3割に、特養ホームへの入所は要

必要なサービス料の見込みと確保、見込み量による保険給付費の推計、必要介護保険料の設定を行う。

答

介護3以上、施設への介護報酬は25年の間に4回減額されている。人材不足、低すぎる賃金、労働環境の悪さにより「介護の提供体制の危機」となっている。待機者を含めた計画の扱いは。

待機者問題を含め検討していく。



遠方への

通院負担軽減対策は

答 情報連携を研究・検討していく

問

朝日診療所の運用は、入院病床の利用なし、平日診療の17時以降の診療・土日曜の診療がない状況が続いている。町民にとっては不安の状況に置かれている。

答

福島県では、平成27年から「キビタン健康ネット」を運用。医療機関等や県民の参加人員が少なく、運用面での課題があると思っている。

問

普及促進対策は。

答

ICTを活用した情報連携は、へき地医療を支える重要な事業あり、研究検討していく。

今回の提案は、専門医受診や入院では県立南会津病院、会津若松市内の病院にからねばならず、特に車の免許証がない人にとって大きな負担となっている。検査の結果受診でも通院で1日がかかりとなる。これらの負担軽減対策として、地域医療連携ネットワーク事業（住民・医療機関・介護施設が加盟）を活用

小学校統合と 幼・保・小の連携は

答 小中一貫教育を見据えた
統合を進める

問 町長は、令和7
年8月末頃まで
に只見町小学校改革審
議会の中間報告を得ら
れると答弁したが、統
合方針は早急に町民に
示すべきではないか。

答 小学校統合につ
いては、審議会
からの答申を重く受け

止め、小中一貫教育を
見据えた統合を進める
方針である。

問 保育所・幼稚
園・小学校の連
携については、施設間
の接続が不十分であ
り、特に「ブナの森こ
ども園」の施設環境は
劣悪である。職員の精

神的負担も大きく、全
面改修が必要と考える
が如何に。

答 施設間連携につ
いては、教職員
の相互参観や合同研修
を実施し、共通理解を
深めており、今後も継
続的に取り組む。子ど

も園の施設環境につい
ては、児童数や職員数
に対して十分な面積が
確保されていない等の
状況にある。施設の全
面改修は必要であると
認識しており、新たな
整備計画について検討
を進める。



さか い ゆう いち
酒 井 右 一 議員



小学校統合へ

宿泊・飲食 事業者への支援は

答 新規事業も支援対象とした

答 令和7年4月に
産業振興対策事
業補助金要綱を改正
し、創業支援事業を新
たに対象とした。補助
率45、上限200万円
で、創業初期の経費を
支援する内容である。

問 豪雪地帯という
地域特性が起業
の障壁となっている現
状を踏まえ、豪雪を活
かした短期滞在型観光
や豪雪体験への施策の
検討は。

問 過去の補助制度
では、事業承継
や住環境支援に反省す
べき点はなかったか。

答 事業継続性や承
継支援への視点
が不十分であり、補助
後のフォロー体制が弱
かったと認識している。

問 制度を再設計
し、起業・承継
支援に重点を置いた補
助事業を再開すべきで
はないか。

答 豪雪地帯の課題
については、国
道289号の通常通行
による物流面での効果
を期待している。雪祭
りが定着していること
などから、「世界一の
豪雪地帯」として短期
滞在型観光施策に活か
すことは可能だと考え
る。

大好きな只見町

只見中学校
3年 目黒ゆまり

私の住む只見町はみんなが優しく、自然なども美しくとても住みやすく素敵な町で

す。町民のみなさんは親切で社交的で話しているだけで心が温かくなります。私もそんな人になりたいです。そして只見町を象徴する美しい自然は春夏秋冬で違う美しさを感じられ、見ているだけで癒やされます。そんな美しい自然をずっと守り続けたいです。しかし、

地球温暖化や過疎化などがこのまま続くと現状維持は難しいです。少しでも私たちにできる対策を考え、この美しい只見町を守っていきましょう。

ひとこと

私もペットフリーマNDER実践していますよ！

只見町の治安

只見中学校
2年 菅家 一晟

先日、こんな記事を見ました。「福島県で治安がいい市町村は、一位が只見町。」というものです。

これは、警察庁・総務省の統計資料をもとにした、令和六年の順位です。なぜ只見は治安がよいのでしょうか。私が考えるに、町民同士の信頼関係が長年にわたり築かれてきたからだと思います。それこそが、只見の良さであると改めて実感しました。私も、その良さを引き継ぎ、挨拶をはじめ、コミュニケーションを大事にこの

町で過ごしていきたいです。

ひとこと

良いですね。挨拶は防犯にもなりますね。

編集後記

令和7年度、只見町は大きな変化の年になります。

「3小学校の統合」「深沢温泉の源泉」の方向性が審議会より示され、町長は「会の決定を尊重する立場にある」と発言されました。「駅前複合施設構想・計画」は改訂版が示され、施設の機能が明確化されました。「認定こども園の敷地面積の不足」の課題も浮き彫りになり、只見町全体で公共施設の再配置・機能再編の方

向性を決めなければならない時期になっていると感じています。執行部のスピード感に負けないように我々議会も、速度と綿密さを両立した論理的な議論の積み重ねをしなければなりません。

提案を待ってから議論を始めるのではなく「今後の只見町の方向性」について議員各々の価値観で自由討議を続けることが「町長と善政を競う議会」の実現に重要なことではないかと考えるようになりました。

(菅家忠委員)

発行責任者 議長 佐藤 孝義
広報広聴常任委員会

委員長 菅家 忠

副委員長 目黒 道人

委員 鈴木 好行

小沼 信孝

矢沢 明伸

角田 誠

議会報告会を行います！

テーマ『議会の定数と報酬に関する調査特別委員会等』

とき…11月30日(日)

場所…只見公民館・朝日公民館・明和公民館

※都合の良い会場に是非お越しください。
※時間は調整中です。